

講義「情報分析・リスク評価論（信頼性評価工学）」2026年度講義日程案

対象： 大学院修士1年

開講時期： 第1学期（4～7月） 木曜日 5時限（16:50-18:20）

場所： 大阪大学吹田キャンパス 工学研究科 U2棟 3階 312講義室

開講科目名：

- ・工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 選択科目 「情報分析・リスク評価論」
- ・工学研究科マテリアル生産科学専攻 生産科学コース 選択科目 「信頼性評価工学」

※本講義は以下の大阪大学高度副プログラムも兼ねています

- ・国際医工情報センター「バイオメディカルインフォマティクス」
- ・国際医工情報センター「バイオマテリアル学」

講義の目的と概要：

イノベーションによる新たな価値創造のために、①ビジネスにおける大量のデータから情報の本質をつかみ（「情報分析の基礎を学ぶ」）、②分野を横断して技術を俯瞰し（「技術を知る」）、③戦略的な意思決定により方向性を見出し（「技術を育てる」）、④重要と思われる技術のマネジメントを行う（「技術を守る」）、という4つの側面を考える。

本講義では、情報収集から解析に至る情報分析手法や、戦略的な意思決定のための手法論・重要技術のマネジメント及び、リスクマネジメントの考え方とその実践について、演習・グループ討論を交えて概説し、各々の手法論の基本的能力の修得を図り、技術の目利きができる人材の育成を目的とする。

講義のキーワード：

イノベーション、情報収集、データ分析、意思決定、分野横断、技術俯瞰
政策立案技法、重要技術マネジメント、リスクマネジメント、ビジネス事例

講義担当：※下線は外部講師

倉敷 哲生 氏： 大阪大学 大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 教授

清水 憲彦 氏： 人材開発コンサルタント スプリング プランニング 代表

藤田 聡史 氏：

産業技術総合研究所

先端フォトンクス・バイオセンシング オープンイノベーションラボラトリ 副ラボ長
神戸大学大学院工学研究科 教授(兼務)

(元・経済産業省 商務情報政策局 生物化学産業課 課長補佐)

有福 英幸 氏： (株)フューチャーセッションズ 代表取締役社長

石丸 裕 氏： 大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 特任教授
(元・住友ケミカルエンジニアリング(株) 代表取締役社長)

講義内容：

- ① 情報収集とデータ分析の基礎
- ② 市場調査におけるデータ分析
- ③ 意思決定（デシジョンメイキング）
- ④ 分野横断技術俯瞰（将来技術の動向、技術ロードマップ）
- ⑤ 重要技術のマネジメント（ビジネスの現状、政策立案技法）
- ⑥ 技術開発と研究のリスクマネジメント

2026年度 講義スケジュール：

木曜日（5時限 16:50～18:20）

月 日	場所	担当講師・講義内容（予定）
4月6日(月)	U2-312	春夏学期開講日
4月9日(木)		① 倉敷：ガイダンス
4月16日(木)		② 清水先生：意思決定と定量データ
4月23日(木)		③ 清水先生：ビジネスを見る指標
4月30日(木)		休校日
5月7日(木)		④ 清水先生：市場調査におけるデータ分析
5月14日(木)		⑤ 清水先生：流通で使う指標を考える
5月21日(木)		⑥ 清水先生：重要な情報の抽出
5月28日(木)		⑦ 清水先生：定量分析の意思決定への活用
6月4日(木)		⑧ 倉敷先生：政策立案技法に基づく意思決定
6月11日(木)		⑨ 倉敷先生：将来可能性教育に基づく意思決定
6月18日(木)		⑩ 藤田先生：国の戦略的産業育成のあり方(1)～バイオ産業を実例として～（バイオ産業の国際動向、バイオ産業育成における国の関わり方）
6月25日(木)		⑪ 藤田先生：国の戦略的産業育成のあり方(2)～バイオ産業を実例として～（国プロ・ベンチャー育成を介した産業育成、知財管理・知財戦略、ISO規格化）
7月2日(木)		⑫ 有福先生：マクロ環境分析からのイノベーション領域検討
7月9日(木)		⑬ 有福先生：分野横断技術俯瞰からのイノベーション領域検討
7月16日(木)		⑭ 石丸先生：企業活動におけるリスクの認識とそのマネジメント
	最終レポート ※期末試験は実施しません	

講義情報をホームページで公開します。講義日までに必ず資料をホームページからダウンロードして印刷し、持参して下さい。講義情報ホームページのアドレスは以下の通り。

<https://www.mit.eng.osaka-u.ac.jp/td1/kura/index.html>

（注）講義資料にはパスワードが必要です。（別途、アナウンスします）